

# 子どもたちの成長と発達の支援

京都府 舞鶴市  
保健福祉部 児童・障害福祉課  
瀬野 勝久

## 舞鶴市の概要

- 面積 342.11平方km
- 人口 91,831人  
(うち65歳以上22,646人)
- 高齢化率 24.66%
- 出生数 約800人
- 児童数
  - 就学前 4,992人
  - 小学校 6,326人
  - 中学校 2,672人



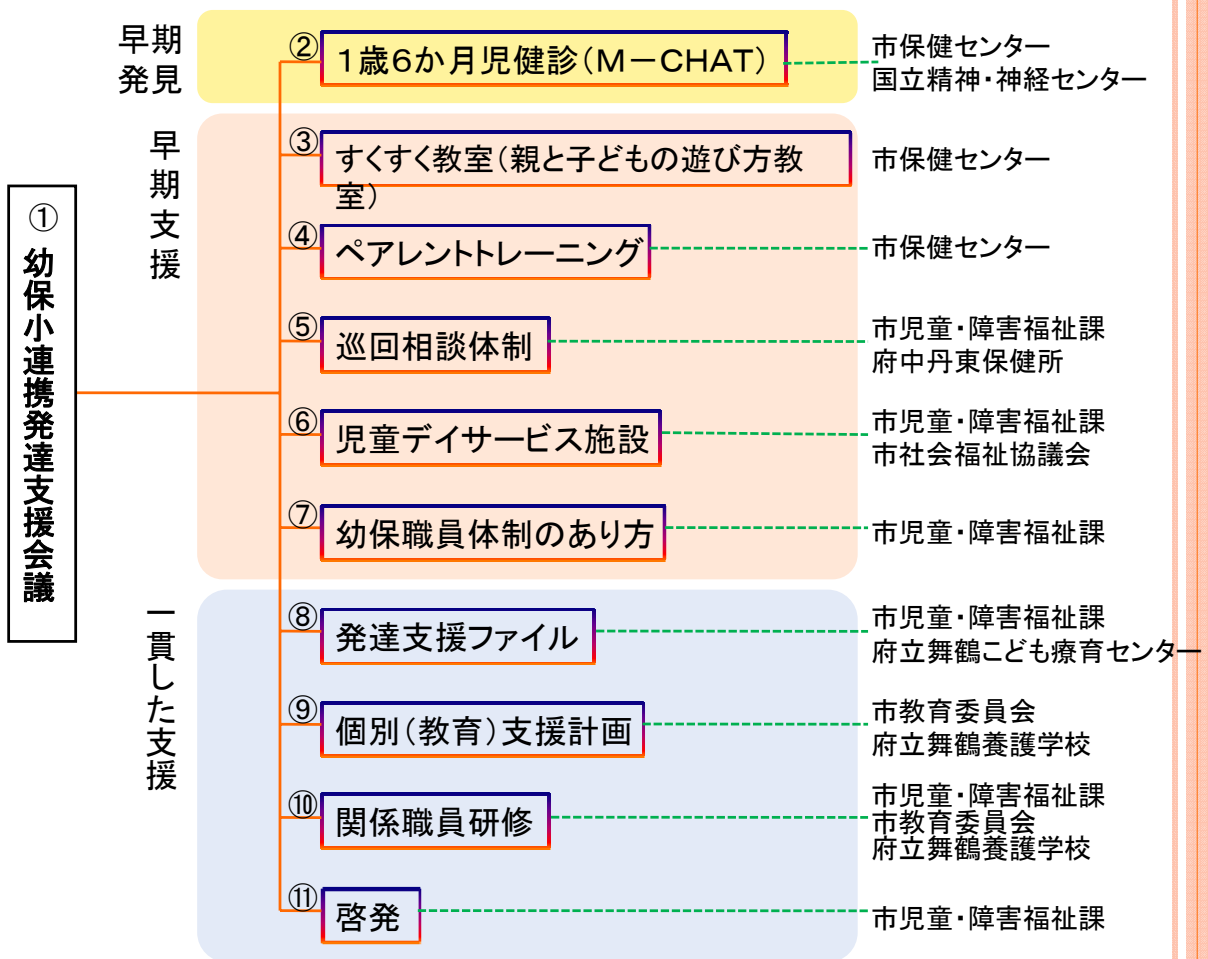
## 《主な施設資源》

- 幼稚園 13園(民間 12園、公立 1園)
- 保育所 16園(民間 11園、公立 5園)
- 認可外保育所 5園
- 小学校 20校、中学校 8校
- 子育て支援センター センター型1か所、小規模型2か所
- 京都府立舞鶴こども療育センター
- 市保健センター
- 児童デイサービス施設
- 京都府立舞鶴養護学校
- 京都府中丹東保健所

## ～ 子ども達の成長と発達の支援 ～ (舞鶴市発達障害支援調査事業)

### ポイント

- ・平成18年度末に策定の舞鶴市障害者計画に基づく取り組み。(今後の事業展開を予想し、特に発達障害に関わる項目は別途部会を設置するなど、策定・議論過程を重視)
- ・平成19年度より、市障害者計画に掲げた目標・取り組みを、市内各関係機関が自らの立場と責任において研究・実践。
- ・3つの視点《“早期発見”、“早期支援”、“成長の段階に応じた一貫した支援”》での取り組みを、各機関、各担当が身近なところ、実施可能なところから進める。
- ・平成19、20年度は厚生労働省「障害者自立支援調査研究プロジェクト」の採択を受け、実施。



## ① 幼保小連携発達支援会議

- ・大学教授、医師、学校長、養護学校教員、幼・保・児童デイサービス施設長、保健師、府・市職員等12名で構成(市内の関係施設を網羅)
- ・主に市障害者計画策定時の議論メンバー
- ・各取り組みの推進母体。進捗状況チェック、新たな施策提案をはじめ、特定課題に係る議論等を行う。

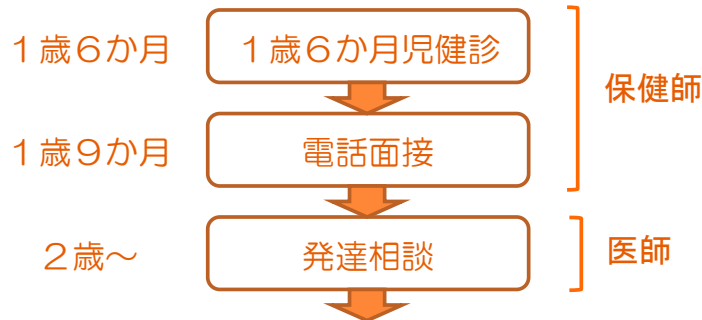


## 早期発見

### ② 1歳6か月児健診(M-CHAT) ⇒平成20年6月～

#### M-CHAT(Modified Checklist for Autism in Toddlers)

日頃の子どもの様子を23項目(舞鶴市では24項目)の質問に、保護者がはい・いいえで答える質問紙。主に自閉傾向の子どもの早期発見に寄与。FAILとなった児童については、その後の支援に展開。



ペアレントトレーニング(※)  
すくすく教室(※)  
幼稚園・保育所、さくらんぼ園、  
医療機関などへの連携

【市保健センター】  
(国立精神・神経センター)

## 早期支援

### ③ 「すくすく教室」

未就園児を対象とした子どもとの関わり方、遊びの教室  
平成20年10月～ 市内保育所保育士が協力し、月1回から月2回実施へ

### ④ 「ペアレントトレーニング」 ⇒平成21年1月頃～

保護者対象の子どものほめ方教室

#### 1歳6か月児健診精度向上(早期発見)に伴う早期支援環境の整備

【市保健センター】